

2024年(令和6年)

5/25

No. 1297

東京都トラック時報

昭和43年8月16日 第三種郵便物認可 毎月2回(10・25日)発行 1部 90円(送料別)

機関紙

一般社団法人
発行所 東京都トラック協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-1-8
(東京都トラック総合会館)
☎(03)3359-6251(代表)
☎(03)3359-4134(総務部広報・情報G)
《ホームページアドレス》<https://www.totokyo.or.jp/>

事業用トラック重大事故が続発

関運局 運行管理の徹底を求める

5月に入り、関東地域で複数の死傷者が出た事業用トラックによる重大事故が相次いだ。このため、全日本トラック協会は事態を重く受け止め、5月16日付で各都道府県トラック協会に緊急の要請文書を出し、法令遵守の徹底などと呼びかけた。さらに、管轄の関東運輸局は、同17日付で東京都トラック協会(浅井隆会長)など各都県協会に対し、「トラックの安全運行のための運行管理等の徹底について」を発出し、再発防止への取り組みを求めた。

これら重大事故は、いにも衝突する事故が発生。この事故で3人が死亡、2人が負傷した。痛ましい事故。まず5月6日、群馬県伊勢崎市の国道17号線で、トラックが中央分離帯を越え、対向車線の乗用車と正面衝突した後、後続の乗用車

が、報道などによれば、同6日の事故は速度超過の可能性が考えられ、同14日の事故ではトラック運転者が「衝突時に意識がなかった」という趣旨

の供述をしており、速度超過もあつた模様とされている。

こうした重大事故を踏まえ、全ト協は全国のトラック協会に緊急の要請文書を出し、再発防止への取り組みを呼びかけた。具体的には、改正「改善基準告示」に基づく乗務割の作成や、運転・拘束時間および休息の確保など運転者に法守の徹底を図ると

全ト協 再発防止へ緊急要請

事業用貨物自動車関与の死亡事故(警視庁管内)			
5月14日現在			
項目	死亡事故件数		
年	総件数	会員関与	会員一当
令和5年	5(25)	1(5)	1(2)
6年	12	4	0
増減数	7	3	-1

※令和5年は6年集計と同時期の件数(カッコ内は年間累計)

ともに、規制速度の遵守や適正な車間距離の確保など法令遵守の指導を関係者に徹底することなどを呼びかけた。

また、管轄の関東運輸局は、事故発生状況などを踏まえ、文書で各都県トラック協会に対し、事業者や運行管理者が適切な運行管理を行うことなどを求めた。

具体的には、安全な速度での走行を運転者に指導するとともに、適性診断結果や運行記録計などの記録により、運転者の運転傾向などを把握し、それに応じた指導・監督を行うこと、あわせて、運転者の健康状態や疲労

状態などについて確実な把握に努め、安全な運行ができないおそれがある場合、乗務させないよう措置することなどを求めた。

一方、東京都内でも事業用トラック関与の死亡事故が増加しており、表の通り、5月14日現在で12件と前年同期より7件も多い。このうち東ト協会員関与の事故は4件で

中規模以上は業績改善も 営業損益率が0・0%に

全日本トラック協会は、このほど、令和4年度決算版「経営分析報告書」をまとめた。それによると、燃料や車両価格など運送原価の上昇に対する運賃転嫁がゆるやかながら進捗し、これを反映して営業・経常損益は回復基調となった。

ただ、真荷主による原価上昇分の運賃転嫁に比べ、元請事業者が実運送事業者に対する転嫁に適切に対応できていないと分析。このため、中規模以上車

全ト協「経営分析」4年度決算版

1事業者平均の売上高(兼業分を含む全売上高)は2億5542万3000円で前年度比4・0・0%で0・9%改善したが、営業損益率は

車両10台以下
営業赤字64%

貨物運送事業の営業収益・営業損益率の推移(1者平均)

区分	営業収益(千円)			営業損益率(%)		
	令和2年度	3年度	4年度	2年度	3年度	4年度
全体	231,981(6.3)	243,207(4.8)	253,830(4.4)	△0.4	△0.9	0.0
車両規模別(台)						
～10	60,038(10.0)	61,045(1.7)	62,093(1.7)	△3.4	△3.9	△3.6
11～20	153,620(0.7)	158,394(3.1)	159,659(0.8)	△1.6	△1.9	△1.2
21～50	325,523(2.8)	352,575(8.3)	350,416(△0.6)	△0.3	△0.7	0.0
51～100	669,121(2.1)	676,970(1.2)	695,837(2.8)	0.4	0.0	1.2
101～	1,410,939(5.7)	1,576,447(11.7)	1,576,169(△0.0)	1.7	0.8	2.1

注：営業収益のカッコ内は前年度比伸び率、単位%、△はマイナス



国交省 春の勲章伝達式
浅井会長が旭日小綬章

国土交通省は5月13日、文京区の東京ドームホテルで、令和6年春の叙勲受章者282人に対する勲章伝達式を開催した。

浅井隆会長(浅井・大田支部)が旭日小綬章を受章し、長年の功績に対して叙

費用に占める割合14・7%で1・0%上昇など。運送費が2・3%増加し、損益は限定的な改善にとどまった。

営業損益段階の黒字事業者の割合は42%で3%上昇したが、全体の6割

近くが赤字の状況にある。規模別にみると、車両20台以下では営業赤字を脱することができず、特に10台以下では64%が営業赤字と厳しい状況にあり、51%が経常赤字となつて

全ト協 6年度 Gマーク制度申請

Web申請システム 6月上旬から稼働

全日本トラック協会(案内冊子は各地方実施機関で配布)している。6月上旬から、Web申請システムを稼働させ、同システムを利用した申請書データの入力・保存が可能となる。同システムで作成・保存したデータは受付期間中に送信・申請する。各地方実施機関の窓口および郵送で申請書類を提出する場合、受付は7月12日まで(必ず着)。

申請資格は、7月1日現在で①事業開始後(運輸開業後)3年を経過、②配置する事業用自動車の数が5台

は、全ト協HPを参照。

申請受付 7月1日～14日

通常総会のご案内

東ト協は6月17日午後1時30分から2時30分まで、千代田区の帝国ホテル東京で令和6年度通常総会を開催いたします(総会後に懇親会も開催いたします)。

つきましては、5月30日付で「開催のご案内」を郵送いたしますので、お手元に届きましたら、6月13日までに返信をお願いいたします。

なお、総会を欠席される場合は、「出欠回答はがき(兼委任状)」を必ずご返信いただき、「委任状による議決権行使」についてご協力をお願いいたします。

紙面あんない

国交省、標準パレット導入に補助
東ト協、総務委員会を開催
東ト協、広報・情報委員会を開催
東ト協、ドラコン実科競技を実施
全ト協、景況感調査1～3月期

古紙パルプ含有率80%再生紙を使用

標準パレット導入に補助

国交省 物流効率化へ利用促進

国土交通省は5月15日から、令和6年度「物流標準化促進事業費補助金(労働力不足に対応するための標準仕様パレットの利用促進支援事業)」の公募を行っている。

国土交通省は5月15日から、令和6年度「物流標準化促進事業費補助金(労働力不足に対応するための標準仕様パレットの利用促進支援事業)」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「物流標準化促進事業費補助金(労働力不足に対応するための標準仕様パレットの利用促進支援事業)」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「物流標準化促進事業費補助金(労働力不足に対応するための標準仕様パレットの利用促進支援事業)」の公募を行っている。

国土交通省は5月15日から、令和6年度「物流標準化促進事業費補助金(労働力不足に対応するための標準仕様パレットの利用促進支援事業)」の公募を行っている。

国土交通省は5月15日から、令和6年度「物流標準化促進事業費補助金(労働力不足に対応するための標準仕様パレットの利用促進支援事業)」の公募を行っている。

国土交通省は5月15日から、令和6年度「物流標準化促進事業費補助金(労働力不足に対応するための標準仕様パレットの利用促進支援事業)」の公募を行っている。

国土交通省は5月15日から、令和6年度「物流標準化促進事業費補助金(労働力不足に対応するための標準仕様パレットの利用促進支援事業)」の公募を行っている。

国土交通省は5月15日から、令和6年度「物流標準化促進事業費補助金(労働力不足に対応するための標準仕様パレットの利用促進支援事業)」の公募を行っている。

国土交通省は5月15日から、令和6年度「物流標準化促進事業費補助金(労働力不足に対応するための標準仕様パレットの利用促進支援事業)」の公募を行っている。

国土交通省は5月15日から、令和6年度「物流標準化促進事業費補助金(労働力不足に対応するための標準仕様パレットの利用促進支援事業)」の公募を行っている。

国土交通省は5月15日から、令和6年度「物流標準化促進事業費補助金(労働力不足に対応するための標準仕様パレットの利用促進支援事業)」の公募を行っている。



国土交通省は5月15日から、令和6年度「物流標準化促進事業費補助金(労働力不足に対応するための標準仕様パレットの利用促進支援事業)」の公募を行っている。

国土交通省は5月15日から、令和6年度「物流標準化促進事業費補助金(労働力不足に対応するための標準仕様パレットの利用促進支援事業)」の公募を行っている。

国土交通省は5月15日から、令和6年度「物流標準化促進事業費補助金(労働力不足に対応するための標準仕様パレットの利用促進支援事業)」の公募を行っている。

国土交通省は5月15日から、令和6年度「物流標準化促進事業費補助金(労働力不足に対応するための標準仕様パレットの利用促進支援事業)」の公募を行っている。

夏期防災防止強調運動
荷役時対策など重点に

6年度

陸上貨物運送事業労働災害防止協会本部と各都道府県支部の主唱により、令和6年度「夏期労働災害防止強調運動」が7月1～31日の1か月間、実施される。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会本部と各都道府県支部の主唱により、令和6年度「夏期労働災害防止強調運動」が7月1～31日の1か月間、実施される。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会本部と各都道府県支部の主唱により、令和6年度「夏期労働災害防止強調運動」が7月1～31日の1か月間、実施される。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会本部と各都道府県支部の主唱により、令和6年度「夏期労働災害防止強調運動」が7月1～31日の1か月間、実施される。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会本部と各都道府県支部の主唱により、令和6年度「夏期労働災害防止強調運動」が7月1～31日の1か月間、実施される。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会本部と各都道府県支部の主唱により、令和6年度「夏期労働災害防止強調運動」が7月1～31日の1か月間、実施される。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会本部と各都道府県支部の主唱により、令和6年度「夏期労働災害防止強調運動」が7月1～31日の1か月間、実施される。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会本部と各都道府県支部の主唱により、令和6年度「夏期労働災害防止強調運動」が7月1～31日の1か月間、実施される。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会本部と各都道府県支部の主唱により、令和6年度「夏期労働災害防止強調運動」が7月1～31日の1か月間、実施される。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会本部と各都道府県支部の主唱により、令和6年度「夏期労働災害防止強調運動」が7月1～31日の1か月間、実施される。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会本部と各都道府県支部の主唱により、令和6年度「夏期労働災害防止強調運動」が7月1～31日の1か月間、実施される。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会本部と各都道府県支部の主唱により、令和6年度「夏期労働災害防止強調運動」が7月1～31日の1か月間、実施される。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会本部と各都道府県支部の主唱により、令和6年度「夏期労働災害防止強調運動」が7月1～31日の1か月間、実施される。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会本部と各都道府県支部の主唱により、令和6年度「夏期労働災害防止強調運動」が7月1～31日の1か月間、実施される。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会本部と各都道府県支部の主唱により、令和6年度「夏期労働災害防止強調運動」が7月1～31日の1か月間、実施される。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会本部と各都道府県支部の主唱により、令和6年度「夏期労働災害防止強調運動」が7月1～31日の1か月間、実施される。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会本部と各都道府県支部の主唱により、令和6年度「夏期労働災害防止強調運動」が7月1～31日の1か月間、実施される。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会本部と各都道府県支部の主唱により、令和6年度「夏期労働災害防止強調運動」が7月1～31日の1か月間、実施される。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会本部と各都道府県支部の主唱により、令和6年度「夏期労働災害防止強調運動」が7月1～31日の1か月間、実施される。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会本部と各都道府県支部の主唱により、令和6年度「夏期労働災害防止強調運動」が7月1～31日の1か月間、実施される。

運輸安全マネジメント
優良事業者表彰を公募

国土交通省は、令和6年度「運輸安全マネジメント優良事業者等表彰」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「運輸安全マネジメント優良事業者等表彰」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「運輸安全マネジメント優良事業者等表彰」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「運輸安全マネジメント優良事業者等表彰」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「運輸安全マネジメント優良事業者等表彰」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「運輸安全マネジメント優良事業者等表彰」の公募を行っている。

車両や機器導入に補助

国土交通省は、令和6年度「車両や機器導入に補助」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「車両や機器導入に補助」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「車両や機器導入に補助」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「車両や機器導入に補助」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「車両や機器導入に補助」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「車両や機器導入に補助」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「車両や機器導入に補助」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「車両や機器導入に補助」の公募を行っている。

物流データ標準化に補助

国土交通省は、令和6年度「物流データ標準化に補助」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「物流データ標準化に補助」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「物流データ標準化に補助」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「物流データ標準化に補助」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「物流データ標準化に補助」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「物流データ標準化に補助」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「物流データ標準化に補助」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「物流データ標準化に補助」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「物流データ標準化に補助」の公募を行っている。

国土交通省は、令和6年度「物流データ標準化に補助」の公募を行っている。

YAZAKI

デジタルタコグラフ・ドライブレコーダー

補助金を活用すると費用が抑えられます。

ご導入時の申請手続きをお手伝いします！

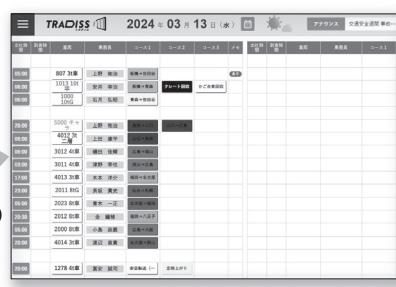
- アルコールチェッカー
- バックアイカメラ
- フォーク用ドラレコ

ご相談ください！



矢崎デジタルタコ・ドラレコ一体型の最上位機種

デジタルタコグラフ YDX-8

配車ボードの
デジタル化で
2時間作業軽減！

矢崎エナジーシステム 特約販売店

世田谷サービス株式会社

〒157-0073 東京都世田谷区砧1-17-19

http://www.setagaya-yss.co.jp

本社
高島平

03-5727-1600

(担当・青木)

03-6906-5960

(担当・磯田)

support@setagaya-yss.co.jp

運輸 点描

トラック運送業界でも最近、M&A（合併・買収）が多くなってきた。その背景には後継者不足や「2024年問題」がある。後継者不足はあらゆる業種・業態の中小企業に共通し、以前から問題になっていた。さらに、事業者には「2024年問題」という大きな課題が突き付けられた。従来は低運賃で仕事を引き請けたとしても、ドライバーの長時間労働と低賃金で経営が成り立ってきたが、この「ビジネスモデル」が、もはや通用しなくなったのである。

トラック運送業界で M&Aが急速に増加

トラック運送業界では「2024年問題」を契機に、これまでの経営のあり方が根本的に問われることになった。これにより、事業遂行条件の変化に対応した経営に転換ができない事業者は、後継者不足と相まって、将来の見通しを立てることが難しくなってきた。

そこで「売れるうちに」と、企業を譲渡しようとする事業者が増えてきたのである。一方、こうした事業環境の変化を前向きに捉え、企業の成長を図ろうとする事業者にとっては大きなチャンスであり、自社の経営戦略に沿って、4つに分類できる。

背景に深刻化する後継者不足 「2024年問題」も契機に

事業者を買収して、サービスエリアを拡大しようとするものだ。トラックも同じ車種で対応でき、ドライバーも業務に慣れている。従来は荷主の一拠点の仕事しか請け負っていなかったが、他の拠点の業務も受託できるようになるなどの効果が期待できる。

第2はサービス領域の拡大を目的にしたものである。自社では取り扱っていないなかった業種の荷物を運んでいる事業者を買収することで、取り扱う荷物の種類や領域を増やす、サービス領域を拡大するタイプである。

第3はサプライチェーンに沿った一貫サービス体制を構築し、取り扱う荷物は同じでも、メーカーから小売りまでの一貫したサービスを提供できるようなものになる。第4は「2024年問題」とも関連し、最近増えている事業主の拡大に伴って生産性の向上を図るとともに、コンプライアンスを重視し、労働条件の改善を進めようとするものである。

このように、M&Aは今や成長戦略の重要なファクターの一つになっている。森田富士夫（物流ジャーナリスト）

国交省

物流脱炭素化促進事業 蓄電池・EVへ補助

国土交通省は、令和6年度「物流脱炭素化促進事業」（補助事業）を実施する。これに伴い、執行団体のパシフィックコンサルタンツ（PCK）が公募を行っている。

公募期間は6月13日午後4時まで（必着）。物流施設などの脱炭素化促進を目的として、再生可能エネルギー関係施設や車両などを導入する実証事業に要する経費の一部を補助するもの。補助対象者は貨物運送事業者や貨物利用運送事

業者、倉庫事業者、トラックターミナル事業者など。補助対象設備・機器類は、①太陽光発電施設・新設、②同・既設、③再生電力購入、および④大容量蓄電池・新設、⑤同・既設、⑥EV（電気自動車）充電スタンド、⑦物流業務用EV車両などのほか、⑦先進的取り組みに必要な機器類（無人搬送車



公募6月13日まで

や無人配送ロボット、トラック予約受付システムなど。前記①③のうち1つを導入し、かつ④⑦のうち2つ以上を導入することが要件。事業期間は7年1月20日まで。補助率は対象経費の2分の1以内で、上限額は1事業者当たり2億円。

なお、公募要領など詳細は、「物流脱炭素化促進事業」特設Webサイト（https://www.mlit.go.jp/transport/energy/050_5536_6831）を参照。

5年度当初予算 電動化促進補助

環境省が国土交通・経済産業各省との連携事業として実施した、令和5年度当初予算による「商用車の電動化促進事業（トラック）」について、募集期間は7年1月31日まで。車両登録期間は5年4月3日～7年1月31日の理由により、中止申請を提出した事業者を対象に、交付申請の受付を年度当初予算による

行っている。5年度当初予算の繰り越しにより、交付申請が可能なものとして、令和5年度当初予算による「商用車の電動化促進事業（トラック）」について、募集期間は7年1月31日まで。車両登録期間は5年4月3日～7年1月31日の理由により、中止申請を提出した事業者を対象に、交付申請の受付を年度当初予算による

納車・登録遅れを対象に 予算繰り越しで申請受付

一方、5年度補正予算による同事業では、電動車（トラック）に加え、一体的に導入する充電設備を対象に追加し、申請受付（7年1月31日まで）が行われている。なお、5年度補正

Web KIIT 運賃指数

協連 全日貨物運送協同組合連合会（全日貨物運送協同組合連合会）は、4月13日に前月と同じ高水準

全日本トラック協会・日本貨物運送協同組合連合会（全日貨物運送協同組合連合会）は、4月13日に前月と同じ高水準となり、前年同月を7割上回った。

働き方改革支援助成金 上限規制対応で活用を



東京労働局は、4月から時間外労働上限規制が適用された自動車運送業などに対し、「働き方改革推進支援助成金」の活用を呼びかけている。同助成金は生産性を高めながら、労働時間削減などに向けた環境整備に取り組み中小企業事業主に対して、取り組み費用の一部について助成し支援するもの。

業種別課題対応コースのうち、自動車運送業務に関しては、36協定の月の時間外・休日労働時間の削減など4つの成果目標のいずれか1つ以上を実施した場合、取り組み費用の4分の3を助成する。

詳細については、東京労働局ホームページの「働き方改革推進支援助成金」を参照。

間は7月9日まで。募集部門は、トラックなど運送事業者を対象とした事業部門（主に緑ナンバー）のほか、一般部門、支援ビジネス・ユニ

エコドライブ活動 コンクール参加募集

国土交通省は、2024年度「エコドライブ活動コンクール」参加事業者も優秀な取り組みに対しては、国土交通大臣賞を募集している。応募期は、7月9日まで。参加費は無料。

改正「標準運送約款」 全協 店頭とウェブ用を作成

全日本トラック協会は、標準運送約款と標準引越運送約款の2つの店頭掲示用とウェブ用とを作成した。標準運送約款は、これまで、運賃・料金などの店頭掲示事項のオンライン化に関して規定されたことから、従来の店頭掲示用に加え、ウェブサイトに掲載用も作成した。

軽油引取税は地方税です	軽油の価格		購入価格は、購入に関する諸要因 (数量・支払条件・地域ほか)により 多少の幅があります(消費税込み)	1ℓ当たりの 軽油価格 4月分
	☆スタンド	平均＝137.4円		
	☆ローリー	平均＝124.7円		
	☆元売り発行カード	平均＝133.2円		
	☆ディーラー発行カード	平均＝131.5円		

局長表彰 支局長表彰

優良運転者の推薦を
貨物自動車
運送事業者など
の優良運転者を
表彰する、
令和6年の関東
運輸局長および
支局長表彰が行
われます。

これに伴い、
東京都トラック協会の会
員事業所における該当者
については、次の要領で、
所属支部を通じて期限ま
でに推薦書を提出してく
ださい。

【表彰対象】
①事業用貨物自動車の
運転者(助手・補助期間
は除く)として満15年以
上勤続している期間のう
ち、現事業所(統合・分
割期間を含む)に、引き
続き満5年以上勤続して
いること。勤続期間中に
断がある場合は、中断期
間を除き、前後の期間を
通算する

【表彰期日】9月
【提出期限】7月10日(水)
【必着】
③東京都内の営業所に
勤務している者に限る

【表彰対象】
①事業用貨物自動車の
運転者(助手・補助期間
は除く)として、満10年
以上勤続している期間
のうち、現事業所(統合・
分割期間を含む)に、引
続き満5年以上勤続し
ていること。勤続期間に
中断がある場合は、中断
期間を除き、前後の期間
を通算する

【表彰期日】10月
【提出期限】6月21日(金)
【必着】
③東京都内の営業所に
勤務している者に限る

【表彰対象】
①事業用貨物自動車の
運転者(助手・補助期間
は除く)として、満10年
以上勤続している期間
のうち、現事業所(統合・
分割期間を含む)に、引
続き満5年以上勤続し
ていること。勤続期間に
中断がある場合は、中断
期間を除き、前後の期間
を通算する

【表彰期日】9月
【提出期限】7月10日(水)
【必着】
③東京都内の営業所に
勤務している者に限る

【表彰対象】
①事業用貨物自動車の
運転者(助手・補助期間
は除く)として、満10年
以上勤続している期間
のうち、現事業所(統合・
分割期間を含む)に、引
続き満5年以上勤続し
ていること。勤続期間に
中断がある場合は、中断
期間を除き、前後の期間
を通算する

【表彰期日】10月
【提出期限】6月21日(金)
【必着】
③東京都内の営業所に
勤務している者に限る

厚労省 全国安全週間

築く職場の安
全。

厚生労働省と中央労働
災害防止協会の主催によ
り、7月1〜7日の1週間、
令和6年度「全国安全
週間」が行われる。

自主的な防災防止活動
を推進し、安全意識の高
揚と安全活動の定着を図
ることを目的に毎年、実
施されているもの。これ
に先立ち、6月1〜30日
を準備期間として、各職
場における巡視やスロー
ガンの掲示、労働安全に
関する講習会など各種取
り組みを実施する。

今年度のスロー
ガンは「危険に気
付くあなたの目
そして摘み取る危
険の芽 みんなで

7月1〜7日

近年、死傷災害(休業
4日以上)の増加傾向に
歯止めがかからず、特に
転倒や腰痛といった労働
者の作業行動に起因する
死傷災害などが依然、後
を絶たない状況にある。
このため、第14次防災
防止計画に基づき防止対
策を推進する。

陸上貨物運送事業にお
いて、継続的に実施すべ
き事項は次の通り。

荷台などからの墜落・
転落防止対策、保護帽の
着用▽荷役作業ガイドラ
インに基づく措置の推進
▽荷崩れ防止対策の実施
▽フォークリフト使用時
の防災防止対策の実施▽
トラックの逸走防止措置

の運行において、他
人の身体・生命・財
産を害した事故がないこ
とをいう。また5月31日
(基準日)から遡って、過
去3年間に交通違反(軽
微なものを含む)がない
者に限る

【表彰対象】
①事業用貨物自動車の
運転者(助手・補助期間
は除く)として、満10年
以上勤続している期間
のうち、現事業所(統合・
分割期間を含む)に、引
続き満5年以上勤続し
ていること。勤続期間に
中断がある場合は、中断
期間を除き、前後の期間
を通算する

脳・心臓疾患ハイリスク ドライバー把握へ手引き

労働者健康
安全機構・労
働安全衛生総
合研究所の過
労死等防止対
策実装研究チ
ームは、「脳・
心臓疾患ハイ
リスクドライ
バー」把握
のための手引
きを作成した。

手引きでは、事業主が
定期健康診断の結果を読
み取るポイントを示した
上で、健診結果からハイ
リスクドライバーを2つ

に分類し、把握する方法
について説明したもの。
具体的には、①早めに
医療機関受診が強く推奨
されるドライバー(放置
すると生命も運転も危険
となる場合があるハイリ
スクドライバー)、②「三
重奏」や「四重奏」とな
る脳・心臓疾患を発症し
やすいハイリスクドライ
バー(肥満、高血圧、脂質
異常、糖尿病の健診項目
のうち3または4項目で
基準値を超える者)――
の把握方法を紹介。特に
ハイリスクドライバーに
ついては、健診結果の数
値で確認する方法などを
具体的に説明している。
なお、「手引き」は全日
本トラック協会ホームペ
ージに掲載。

令和6年4月末
年間累計

違反別 営業用トラック関与の交通事故

安全
不確認
前方
不注意
交差点
安全通行
歩行者
妨害
一時
不停止
ハンドル
ブレーキ
信号
無視
徐行
違反
右左折
その他
計

大型
1当件数
35
14
11
2
0
6
0
0
0
12
80
関与事故件数
35
9
12
2
0
6
0
0
0
41
105
(前年比)
+12
-13
-2
±0
±0
+1
±0
±0
+7
+5

中型
1当件数
17
15
9
3
0
5
0
0
1
14
64
関与事故件数
20
14
11
3
0
3
0
0
1
29
81
(前年比)
+0
-3
-2
-3
±0
-5
-2
+0
+1
-8
-22

準中型
1当件数
48
34
13
5
4
6
0
0
0
30
140
関与事故件数
48
29
23
5
3
5
2
0
0
71
186
(前年比)
+7
-4
+8
+2
+1
-1
-2
±0
-1
-9
+1

普通
1当件数
142
56
57
14
7
13
11
0
0
69
369
関与事故件数
148
50
73
14
7
13
9
2
0
185
501
(前年比)
+15
-15
+3
+1
+2
-5
-2
+1
-1
+39
+38

合計
1当件数
242
119
90
24
11
30
11
0
1
125
653
関与事故件数
251
102
119
24
10
27
11
2
1
326
873
(前年比)
+34
-35
+7
±0
+3
-10
-6
+1
-1
+29
+22

死者数
大型貨物車(1当)
2
0
0
1
0
0
0
0
0
0
0
0
中型貨物車(1当)
0
0
0
0
0
0
0
0
0
0
0
0
準中型貨物車(1当)
0
0
0
1
0
0
0
0
0
0
0
1
普通・軽貨物車(1当)
0
0
1
0
0
0
0
0
0
0
0
0

注：営業用貨物車の関与事故件数とは、第1または第2当事者のどちらか一方が営業用貨物車であった事故の件数をいう。ただし、第1および第2当事者がともに営業用貨物車であった事故は件数を1件とする。
※表中の(前年比)は、関与事故件数のもの。

たくさんの笑顔が走る 首都東京

令和6年4月末
現在の都内全
域の交通事故発生件数(本年
累計)は9,640件で、前年
同期比82件増加し、死者数
は47人で前年同期比10人
増加した。
営業用貨物車の関与事故
(「違反別」表の下段「注」
参照)発生件数(本年累計)
は873件で、前年同期比22

件増加し、死者数は5人で
前年同期比1人減少した。
事故類型別では、右左折
時の車両相互事故が109
件で、前年同期比7件増加
し、死者数は1人だった。
違反別では、安全不確認
による関与事故件数が251
件で、前年同期比34件増加
している。

件増加し、死者数は5人で
前年同期比1人減少した。
事故類型別では、右左折
時の車両相互事故が109
件で、前年同期比7件増加
し、死者数は1人だった。
違反別では、安全不確認
による関与事故件数が251
件で、前年同期比34件増加
している。

件増加し、死者数は5人で
前年同期比1人減少した。
事故類型別では、右左折
時の車両相互事故が109
件で、前年同期比7件増加
し、死者数は1人だった。
違反別では、安全不確認
による関与事故件数が251
件で、前年同期比34件増加
している。

件増加し、死者数は5人で
前年同期比1人減少した。
事故類型別では、右左折
時の車両相互事故が109
件で、前年同期比7件増加
し、死者数は1人だった。
違反別では、安全不確認
による関与事故件数が251
件で、前年同期比34件増加
している。

件増加し、死者数は5人で
前年同期比1人減少した。
事故類型別では、右左折
時の車両相互事故が109
件で、前年同期比7件増加
し、死者数は1人だった。
違反別では、安全不確認
による関与事故件数が251
件で、前年同期比34件増加
している。

関交協 オリジナル 冊子

トラックドライバー のための

危険予知トレーニング

関交協では、運送事業者の皆様とともに交通事故削減を課題とし
様々な事故防止支援を行っております。

当組合発生の事故事例の類似交通場面を画像で例示し、分析&解説
した冊子を作成いたしました。

国土交通省 事業用自動車総合安全プラン2025の施策でも挙げられ
た、取り組むべき課題「危険予知トレーニング用視聴覚教材による事
故防止活動の推進」に則した指導・教育に本冊子をご活用ください。



収録
交通場面

ご希望の方は、関交協・安全推進部まで
TEL : 03-5337-1754
MAIL : ansui@kankokyo.or.jp



関交協
オリジナル
冊子

りとなる(26日)

甘いだけでない 多様な口福

「こどもの日」の5月5日には欠かせない柏餅と粽。「こどもの日」はかつて端午の節句として古くから祝われてきた。柏餅は江戸時代につくられたといわれ、菖蒲が尚武に通じ、餅を包む柏の葉は新芽が出るまで古い葉は落ちないことから、武家社会では家の存続が続くと重視された。また、柏の葉は神事に使われたり邪気を払うということから、利用されたようだ。

「柏餅は江戸で端午に造り祝す。畿内の粽と同じ」と江戸時代からいわれ、端午の食べ物として江戸は柏餅、関西では粽が主に食されてきた。たしかに、柏餅は関東地方、粽は東海から近畿地方、東北から北陸地方は粽や笹巻が多い。また、中国、四国、九州地方は別の呼び方の食べ物があったことを民俗学が教えてくれる。

平安時代の正月の宴での献立に、唐菓子と木菓子(ぎんぎ)と。唐菓子は遣唐使がもたらしたもので、米粉や小麦粉をこねて油で揚げたもので、木菓子は梨子などの果実。これが菓子につながっていく。また、禅僧が伝えた喫茶の習慣や点心(間食)での今の饅頭や羊羹のもとなどのほか、南蛮貿易による海外からの食べ物や調理法の流入などが菓子の歴史を作り替え、人々の食の世界を広げ豊かにしている。



柏餅と五月人形

季節、祭事で多様な活躍

江戸時代になると、今の和菓子のイメージにつながる。庶民の和菓子といえば、まず団子と饅頭が挙げられるだろう。饅頭は室町時代に中国から伝えられた。林浄因が奈良で「薯蕷饅頭」をつくったのが初という。饅頭は、鎌倉時代に禅僧により伝えられたとの説もある。林浄因はその後、塩瀬姓を名乗り、饅頭は足利将軍家を経て宮中に献上され、茶会でも用いられ、茶道とともに発展していった。第8代足利将軍義政から「日本第一番本饅頭所」の看板が与えられた。塩瀬は、徳川家康の江戸開幕とともに江戸に移り、現在でも築地などに店を構えている。落語の「まんじゅうこわい」にはそば饅頭、栗饅頭、葛饅頭など多くの饅頭が並べられ、江戸時代中頃には饅頭が人気の甘味だったことがうかがえる。

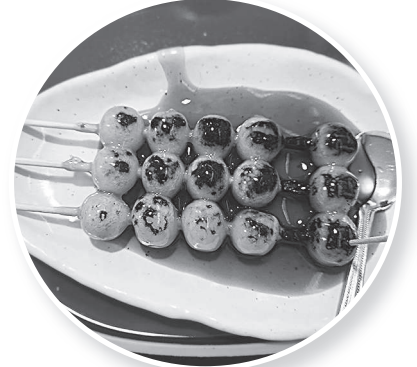
団子が食べられたのは縄文時代からと、古くから馴染みの食べ物だったというが、団子の名称の由来は諸説ありすぎのようだ。室町時代頃には団子が串ぎしになっていたよう、江戸時代半ばには大衆化していった。「花より団子」は元禄時代に使われていて、



林神社(饅頭の社)(奈良市・漢国神社内)。4月19日には「饅頭まつり」が行われる

6月16日は和菓子の日

酒よりも団子とその人氣を示している。団子が串に何個さしてあるのかは店により、物によってまちまちだが、数がオーバースーリズムと関係するとはびつくりだ。京都の有名観光名所の近くの甘味屋で、「お一人様1品からの注文を」という注意書きが、ショーウィンドーに商品見本と共に並んでいた。何事かと思つて聞いてみると、複数個ある商品を一人が注文してシェアするのだという。店側では人数分の茶など飲み物や箸を用意しなければならず、その分の席も占めるため、迷惑なところとこぼす。団子の仲にも時事問題が挟まっていた。



みたらし団子(京都・下鴨 加茂みたらし茶屋)

江戸時代も、徳川政権が安定してくると徳川家の権威が増し、格式ばった年中行事が多くなる。菓子を中心とした6月16日の「嘉定(嘉祥)」もその一つ。江戸にいた大名や旗本に将軍が菓子を振る舞うというものが、その規模は大きい。5000畳の大広間に2万個を超える菓子が並んだという。将軍から受け取るために居並ぶ諸大名は、国持ち・準国持ちなど家格による官位などで席次が決まっていたため、同格の大名などはこうした目のために「畳縁一つ幅でも相手の前に行きたい」と席次争いに火花を散らし、徳川家への忠誠心をみせたという。大名にとっては甘くない日であつたようだ。

和菓子は、歳時・祭事などの年中行事や風習というようなもの、格式ばった年中行事が多くなる。菓子を中心とした6月16日の「嘉定(嘉祥)」もその一つ。江戸にいた大名や旗本に将軍が菓子を振る舞うというものが、その規模は大きい。5000畳の大広間に2万個を超える菓子が並んだという。将軍から受け取るために居並ぶ諸大名は、国持ち・準国持ちなど家格による官位などで席次が決まっていたため、同格の大名などはこうした目のために「畳縁一つ幅でも相手の前に行きたい」と席次争いに火花を散らし、徳川家への忠誠心をみせたという。大名にとっては甘くない日であつたようだ。

ポケット

横田基地の友好祭

沈む夕陽と戦闘機
今回は、東京都多摩地区にある米軍横田基地の友好祭に行ってきた。毎年5月に開催され、昨年は19万人が来場したそうだが、今年も最寄りのJR牛浜駅は混雑していました。



横田基地の友好祭

横田基地は、新青梅街道で瑞穂町を通る時に横目で見るくらいでしたが、東京ドーム157個分の面積があり、南北約4キロ、東西約3.5キロに広がり、基地沿いを一周すると、14キロ以上になるそうです。ゲートでボディ・チェックと持ち物検査を受け、中に入ると、まさにアメリカカという感じで、迷彩服を着た兵士がにこやかに写真撮影に応じていました。少し歩くと、目の前に飛行機の誘導路や滑走路が開けます。中から見ると、その広さを実感できます。基地の外からはよく見えない分、地域への開放が必要なのかと思いましたが、誘導路の真ん中にはC-130輸送機が置かれ、若い人や家族連れが楽しそうに写真を撮っていました。たくさんの屋台も出ており、メニューはステーキ、ハンバーガー、ポテトフライ、タコスなどのアメリカのジャンクなフードが盛りだくさんです。

屋台の先には、米軍の戦闘機などがずらりと並んでいます。今回、目玉となっているステルス戦闘機F22ラプターをはじめ、安全性が問われているオスプレイも展示されていました。日没間近で、近くまで行けませんでした。夕日に飛行機が照らされている風景は幻想的で、なぜ、こんなにも美しいのかと感じました。これらの戦闘機が活躍しないことを願いながら、会場を後にしました。



ライナー 八街千尋



都内最大 デジタルサイネージ

街のいたるところで屋外広告を目にしますが、デジタルサイネージが増えたと感じませんか。最近では、映像が飛び出し見える3Dのものや、高速道路を運転中にみかけるビルの上にも、デジタルサイネージが多く設置されています。

「シブハチヒットビジョン」



デジタルサイネージが増えるにつれ、映像の大きなもの、きれいなものが増えています。都内最大のもは、渋谷駅ハチ公口前の渋谷スクランブル交差点傍のビルに設置されている「シブハチヒットビジョン」です(写真左)。

シブハチヒットビジョン
住所: 渋谷区道玄坂2-3-2

三丁目

時間外労働 規制の適用に伴う「2024年問題」に突入して2か月近く。一見、これといった変化は見受けられないが、果たしてどうか。路線バスでは運転者不足で減便するところが出てきた。物流分野でも、輸送体制の見直しをはじめ、宅配便の料金値上げやサービス内容の変更など、その影響が徐々に顕在化しつつある。「人が足りない」とこぼす事業者が以前より多くなった感じもする。さらに、トラック運賃の指標(WebKIT)で気になる変化も。4月の運賃指数は、年度末繁忙期に当たる3月より低下するが例年のパターンだが、今年と同じ水準を維持し、4月としては過去最高となった。◆荷物を輸送するための求車需要は例年通り、3月より減少しているにもかかわらずだ。となれば、可能性として輸送力の供給側の要因、時間外労働規制の強化による影響が考えられる。◆現状、輸送需要の指標は必ずしも芳しくない状況にあり、一時的な事象かもしれない。ただ、需要が好転すれば、こうした変化の兆しがより明確な形で表れてくるはず。今後の動きから目が離せない。